



しぜんとあそぼ

日時：8月3日（金）

「しぜんとあそぼ」は、15分間の内容の中で、毎週異なる生物の生態を伝えるという番組です。短いドキュメンタリー番組のようになっています。今回は、「せみ」の回を見ました。普段見ることができないような場面や、こまかい部分に興味津々で、みんな画面に食い入るように見ていましたよ！

〔視聴中の子ども達の発言〕

セミが鳴く様子を見て

- ・おなかかぽよぽよしてる
- ・目2つなのはみんなと一緒にだわー



セミの赤ちゃんを見て

- ・セミの子どもはエビみたい！いや、ハチに似てるかも！
- ・思ったよりもかわいい
- ・木とか葉っぱにのぼるのすごい！がんばれー



ふ化のシーンを見て

- ・葉っぱとか木を食べてるのかなー？
- ・あ！ちがう！背中が動いてる！
- ・結構きつそうだね！がんばれー！
- ・色が白からだんだん茶色に変わってる！大人になったんだ！



「セミはどこにいると思う？」
「木とか葉っぱのところにいるから、公園だ！」

「じゃあ、公園にいこう！」



そこで、2号公園と東月寒台公園へ
いってきました！！



せみが大好きな木の
ジュースを発見！！



木の周辺や、砂地を念入りに探す子ども達…。
せみが逃げてしまわないようにこっそり探しています。



東月寒台公園では、葉っぱの裏や木にくっついている、たくさんのせみの抜け殻を見つけました！



実際にせみを見つけることはできなかったですが、たくさんのせみの抜け殻を見つけ、「本当に木や葉っぱのところにいるんだ！」と実感した様子の子も達でした。保育園に戻り、クラスの子が持って来てくれたせみを見せると、番組内で見た“口”を探したり、直接触れ、感触を確かめていました。「羽が薄い！」「けっこう硬い！」などと友達と感想を言い合いながらじっくり観察していました。